

京都市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、2012年3月5日（月）、京都市による京都市水垂埋立処分場における大規模太陽光（メガソーラー）発電所設置事業者の公募案件において、発電事業者に決定しました。SB エナジーでは2012年4月中にメガソーラー発電所建設の施工を開始し、再生可能エネルギーの全量買取制度が開始される2012年7月1日（日）のメガソーラー発電所運転開始を目指します。

今回 SB エナジーは、京都市で出力規模約 2.1MW のメガソーラー発電所を 2 基（合計：約 4.2MW）建設します。発電所建設の設計・調達・建設を担う EPC^{※1}として参加する京セラグループの株式会社京セラソーラーコーポレーション（本社：京都市伏見区、代表取締役社長：財部 行廣）と施工業者の京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区、代表取締役社長：小林 元夫）の協力のもと、京都市と連携して2012年4月中に施工を開始し、2012年7月1日（日）の運転開始^{※2}を目指します。

※1 Engineering, Procurement and Construction の略で、建設において設計・調達・建設を行う事業者を指す呼称として用いられます。

※2 第1基の運転開始を2012年7月1日（日）に予定しており、第2基の運転開始は2012年9月1日（土）を予定しています。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

今回建設予定のメガソーラー発電所概要は以下の通りです。

（仮称）京都市水垂埋立処分場メガソーラー発電所

所在地	京都府京都市伏見区淀水垂町および淀樋爪町地内の 京都市所有地
敷地面積	最大 89,800 m ² （調整中）
出力規模	約 2.1MW（約 2,100kW）×2 基 計約 4.2MW（約 4,200kW）
年間予想発電量	約 420 万 kWh/年 一般家庭約 1,160 世帯分の年間電力消費量に相当※
EPC	株式会社京セラソーラーコーポレーション
施工	京セラコミュニケーションシステム株式会社
運転開始予定	第1基：2012年7月1日（日） 第2基：2012年9月1日（土）

※1 世帯当り 3,600kWh/年で算出 出典：電気事業連合会「電力事情について」